



# れんけいと支援



富山市今泉北部町2-1 / Tel: 076 (422) 1112 (代) <http://www.tch.toyama.toyama.jp> / 発行日 2012年7月

地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします



## NST活動について

神経内科部長 林 茂  
栄養サポート委員長

当院では、2004年4月に、栄養サポート委員会が発足し、チーム医療の一環として、栄養サポートチームによる活動を行なっています。栄養サポートチームは、Nutrition Support Teamの頭文字をとって、NSTと呼ばれています。病態管理をする医師、患者さんの身体状況を把握している看護師、必要量や摂取量を評価し、食事を調整提供する管理栄養士、内服薬や点滴などの管理をする薬剤師、臨床検査データを元に栄養状態をモニタリングする臨床検査技師、摂食嚥下機能評価、訓練を行う言語聴覚士など、多職種にわたるスタッフからなるチームが、それぞれの知識や技術を出し合い、栄養サポートを行なっています。

入院患者さんについて、経口摂取ができない、あるいは、摂食量が減少した際に、その原因や栄養状態を把握し、適切な栄養管理によって全身状態の改善をはかることが必要となります。早期介入のため、入院時に、簡易栄養状態評価表(MNA)による栄養スクリーニングを行ない、介入が必要な患者さんを選別しています。各病棟を4チームで分担し、週1回、1時間程度の病棟ラウンド、ミーティングを実施しています。

また、入院患者さんに対する嚥下評価や嚥下障害のある患者さんに対する摂食機能療法も、推進しています。

月1回の栄養サポートに関する勉強会も開催しており、月ごとのテーマによる講演の他、各NSTチーム持ち回りの症例検討も行なっています。栄養サポート委員会のメンバー、リンクナースばかりではなく、一般職員や地域の病院、施設職員も対象としていますので、お気軽にご参加下さい。取り上げて欲しいテーマなどについても、ご意見頂けると幸いです。

## Contents

NST活動について .....	1
研修・講演・勉強会のご案内 .....	2,3
7月の地域連携・開放型病床症例検討会報告 ...	3
診療所・病院・施設訪問 .....	4
睦美会 教養文化部 文化講演 .....	5
平成24年度地域連携・開放型病床症例 検討会の予定変更のお知らせ .....	5
認定看護師活動報告 .....	5
腎相談窓口・腎臓病教室のご案内 ...	6
ふれあい看護体験 .....	7
医師不在のお知らせ .....	7
病棟、手術室、ICUの紹介 .....	8
スタッフ異動のお知らせ .....	8
編集後記 .....	8

## 1 . 地域連携・開放型病床症例検討会

日時：8月14日（火）19：00～20：15 場所：当院3階 講堂



ミニレクチャー：「小児の気管支喘息について～ガイドライン2012に基づく急性発作への対応～」

小児科 柴田 幸

小児と成人の喘息については、気道の慢性炎症、気道過敏性の存在といった点では同じであるが、その病態生理は小児では不明な点が多い。

また小児、特に2歳未満の児では、もともとの気道内径が狭く、肺弾性収縮力が低い、気管支平滑筋が少ない、粘液分泌腺が過形成を示す、側副換気が少ない、横隔膜が水平に付着し呼吸運動が少ないことなどの解剖学的、生理学的特徴から急性発作時には気道狭窄が現れやすく、症状の進行が速いことが特徴であり注意が必要である。

『小児気管支喘息治療・管理ガイドライン(JPGL)』は、小児気管支喘息をその特異性から成人と区別し、さらには治療・管理を年齢層別に分けている。『JPGL』は3 - 4年毎に改訂されているが、『JPGL2005』は特に大きな変換点であり、それまで喘息治療の中心的存在であったテオフィリン製剤の位置づけに大きな変更があった。

今回は『JPGL2012』に基づき、小児気管支喘息の急性発作時の対応について解説させていただきます。

症例検討

1) 『日光角化症の3例』

皮膚科 野村 佳弘

2) 『唯一眼に生じたヘルペス性角膜炎の1症例』

(紹介医) 石田ひとみ眼科医院 石田ひとみ先生 眼科 山田 芳博

予告

日時：9月11日（火）19：00～20：15 場所：当院3階 講堂

ミニレクチャー：「埋伏智歯抜歯の臨床」

歯科口腔外科 寺島 龍一

## 2 . 内科CPC

しばらく中止いたします。

## 3 . 糖尿病研究会定例学習会

日時：8月2日（木）17：30～

場所：集団指導室

テーマ「食事療法と運動療法」

講師 管理栄養士 中嶋 和代

理学療法士 亀山 拓良

## 4 . 感染予防対策学習会

日時：8月6日（月）17：45～19：00

場所：講堂

テーマ「掃除と環境整備について」

講師 当院感染対策アドバイザー

ICHG研究会代表

波多江 新平 先生

## 5 . 医療機器研修会

日時：8月7日（火）17：45～18：15

場所：集団指導室

テーマ「血圧を正しく測定するには」

講師 当院臨床工学技士 松下 翔梧

## 6 . 透析看護認定看護師公開講座

日時：8月20日（月）17：45～

場所：集団指導室

テーマ「バスキュラーアクセスについて  
(透析用カテーテルについて)」

講師 透析看護認定看護師

松木 理浩

## 7 . 緩和医療委員会 学習会

8月はお休みです。

次回は9月11日（火）18：00～19：00開催  
予定です。



## 8 . 乳腺術後症例検討会



日時：8月21日（火）16：00～

場所：病理検査室

対象：医師、臨床検査技師、放射線技師、他

\* 毎月、2～3症例の手術症例検討をおこなって、エコー・細胞診・病理組織・マンモグラフィーなどより深く検討していく方針です。

\* 日時が変更になる場合がありますので、参加希望の方は事前にご連絡ください。

## 9 . 褥瘡対策学習会



日時：8月24日（金）17：45～18：45

場所：集団指導室

テーマ 主観的・客観的情報による  
アセスメントと栄養管理  
褥瘡の局所治療・外用薬に  
ついて

講師 管理栄養士 中嶋 和代  
薬剤師 黒田 季花

### [お知らせ]

・ 褥瘡対策学習会は毎月第4金曜日17：45より開催しておりますが、10月の開催日が下記のように変更になりました。

10月26日（金） 10月25日（木）

研修の標に対象となる職種マークをつけました。お気軽にお越し下さい。



## 10 . NST学習会



日時：8月27日（月）18：00～19：00

場所：講堂

テーマ 「静脈栄養剤の種類と選択」

講師 薬剤師 黒田 季花

## 11 . 看護研修



《第5回 看護研究サポート》看護研究研修会

日時：8月29日（水）17：45～19：00

場所：集団指導室

テーマ 「研究論文作成の作法」

《衛星研修S - QUE Eナース》

日時：8月1日（水）17：40～18：50

場所：講堂

テーマ 「ストレスマネジメントとモチベーションアップ」

日時：8月15日（水）17：40～18：50

場所：講堂

テーマ 「看護必要度と看護記録」

《衛星研修S - QUE 新医療看護連携》

日時：8月22日（水）17：40～19：00

場所：講堂

テーマ 「Vol.21 チーム医療・地域連携  
「リハビリテーションと地域連携」」

## 《連載企画》 診療所・病院・施設訪問 88 医療法人社団 長井皮膚科医院

今回は「医療法人社団 長井皮膚科医院」を訪問させていただきました。

名称	医療法人社団 長井皮膚科医院
住所	富山県富山市奥田双葉町11-13
医師	長井 正樹先生
標榜科	皮膚科
外来診察日・時間	月～金曜日 9:00～12:30 月・火・木・金曜日 15:30～18:30 土曜日 9:00～13:00 日曜、祝祭日、水曜午後、土曜午後 休診
施設区分	無床診療所

### 訪問記



長井皮膚科医院前景



長井正樹先生



長井先生とスタッフの皆さん

梅雨の合間の7月6日金曜日の午後、「さくら内科・神経内科クリニック」の松田先生からのご紹介で「医療法人社団 長井皮膚科医院」に訪問させていただきました。

院長の長井 正樹先生はこの奥田地域がご出身で、紹介いただいた松田先生とは同級生同士で趣味のゴルフやお子さんのサッカー観戦、キャンプなどをとおして家族ぐるみの付き合いとのことでした。

長井皮膚科医院の隣には奥田小学校があり、小さいお子さんから高齢の方まで幅広い年齢層の患者さんを対象に、アトピー性皮膚炎、創傷治療などを専門とし皮膚科全般を診療しておられます。前院長から平成16年に引き継がれ、以前から地域に密着した医療を展開しておられます。そして、バリアフリーの玄関には2台のスリッパクリーナーがあり、皮膚科専門医院である心使いを感じました。待合室には、子供も大人も待ち時間に飽きないように、キッズスペースや熱帯魚の水槽があり、長井先生を含めスタッフ8名の方々の優しさが伝わってきました。

長井先生に地域医療に思うことを伺うと、「地域医療にはもう少し多くの医師のかかわりが必要だと考えます。医院が休診の時を利用して在宅療養中の患者さんの訪問診療や施設への往診などへ行きますが、富山市の北の地域では皮膚科が少なく、岩瀬方面から呉羽方面と範囲はかなり広いです。高齢の患者さん

は皮膚疾患を患う方も多く、在宅を行う皮膚科医のニーズは増えていると思います。」と地域医療に対する熱い思いを聞かせていただきました。慢性病の増加や高齢社会への対応として“在宅”が注目されていますが、まだまだ課題が多いようです。

訪問するにあたり、午前の診療を終えられた後のお忙しい時間に快く受け入れていただきありがとうございました。先生のパワフルな診療のお話に元気をもらい、雨の日ではありましたが晴れ晴れとした面持ちで帰路につきました。



待合室

## 「あなたの肌は大丈夫？」～しみ・しわ・たるみの最新治療について～

6月22日に「吉本レディースクリニック」美容皮膚科・形成外科の佐藤 典子先生を招き睦美会文化講演が開催されました。講演には他の学習会と重なっていましたが、看護師やコメディカルの方を合わせて107名の参加者がありました。

佐藤先生はテーマを「あなたの肌は大丈夫？」とし、しみ・しわ・たるみについてのアンチエイジングについて最新治療法を治療前・治療後の写真を提示しながら話されました。

クリニックを受診される方は20代～80代と幅広く、しみの種類やしわの状態によってもレーザー治療やピーリング・注射など様々な治療方法があることやまつげ育毛剤を使用すると3ヵ月後には付けまつげのようになることを紹介されると、会場からは驚きの声が聞こえていました。講演後には受診方法や費用について質問があり、参加者の美に対する関心度の高さが伺えました。

女性なら誰もが一度は肌のことでも悩んだことがあると思います。佐藤先生のようにいつまでも若々しく綺麗であるために、お肌の悩みがある方は一度相談してみたいはいかがでしょうか。

“睦美会”とは看護の質の向上と懇親を目的として講演会の開催など様々な活動を行っている当院の看護師の会です。



## 平成24年度地域連携・開放型病床 症例検討会の予定変更のお知らせ

平成24年度地域連携・開放型病床症例検討会の10月、11月の症例報告1)の予定が変更になりましたのでお知らせいたします。

新しい予定表については“れんけいと支援7月号”に添付して送付いたしますのでご覧ください。

開催月	ミニレクチャー	症例報告 1)	症例報告 2)
10月	腎高血圧内科	消化器内科	外科
11月	耳鼻咽喉科	循環器内科	泌尿器科



開催月	ミニレクチャー	症例報告 1)	症例報告 2)
10月	腎高血圧内科	循環器内科	外科
11月	耳鼻咽喉科	消化器内科	泌尿器科

## 認定看護師の 活動報告

### 透析看護認定看護師編

透析看護認定看護師 松木 理浩

透析看護認定看護師として2年目となり活動を更に広げたいと考えています。今年度は市役所出前講座として、「腎臓病を進めないためには」、「透析医療の現状」の2つのテーマについて募集を行っております。今年度は前期だけで3回の申し込みをいただき、市民の皆様が腎臓病や透析について知って頂く機会となっています。またCKD（慢性腎臓病）地域連携パスによるかかりつけ医の患者さんが当院へ受診される機会も増えてきており、腎臓病に対する意識も高くなってきたと感じています。患者さんの意識が高まることは、私たち腎臓病に関わる看護師の知識や看護のレベルアップが求められることとなります。そこで、院内での腎臓に関する看護についての学習会を計画し開催をしています。また近隣

の施設へもご案内し、地域での活発な活動ができるように計画もしています。透析を必要とする患者さんは30万人を超えており、さらに増えていく現状です。透析を受けずに日常生活を過ごすことができるように腎臓病の進行、予防に少しでも認定看護師としての役割を果たせるように活動していきたいと思っています。今後も学習出来る機会を計画し医療施設の方だけでなく、一般の方にも参加できるようなものも計画したいと思います。どんなことでも、お気軽にご相談できる腎臓病相談窓口もありますのでお悩みの方はご来院お待ちしております。



# 腎相談窓口・ 腎臓病教室の ご案内

CKD（慢性腎臓病）は、私達の生活を  
おびやかす新たな「国民病」

CKDとは、腎機能低下が慢性的に続く状態で、放置したままにしておくと、人工透析や腎移植を受けなければ生きられなくなってしまいます。

現在、日本には約1,330万人のCKD患者がいるといわれています。

これは、成人の約8人に1人にあたる数です。さらに、CKDでは、心臓病や脳卒中などの心血管疾患にもなりやすいことが明らかになっています。富山市民病院では、腎臓病患者様へ相談窓口・教室を開催しています。高血圧や生活習慣病は、CKDを増悪します。是非、正しい知識を得て療養にお役立てください。

## 腎相談窓口

毎月 4回  
第1 水曜日  
第2 金曜日  
第3 火曜日  
第4 木曜日

13:30~14:15 / 14:15~15:00

予約が必要です

内科外来にて、医師・看護師に  
申し込んでください。

なんでもご相談下さい

腎臓病って何？



どうしたら  
いいのかな？

## 腎臓病教室



### 内容

医師：腎臓病と治療について  
臨床検査技師：腎機能検査値の味方について  
管理栄養士：食事管理のポイントについて  
薬剤師：薬剤の効用と副作用について  
看護師：日常生活・血圧管理について  
医事課：医療費について

開催日 平成24年5月16日（水）  
平成24年8月22日（水）  
平成24年10月18日（木）  
平成25年3月13日（水）

開催場所 集団指導室

時間 午後1時30分～3時30分



注) 内容は開催日すべて同じです。  
ご都合のよい日にご参加下さい。

詳しくは、透析内科・東病棟8階・内科外来まで  
お問い合わせ下さい

## ふれあい看護体験

6月11、12日の2日間で、堀川小学校の6年生102名を対象にふれあい看護体験がありました。グループに分かれた児童が各病棟で、患者さんの手浴や足浴のお手伝いをしたり、赤ちゃんの沐浴を人形で体験したりしました。「手を握ると患者さんが嬉しそうで、それを見て自分も嬉しくなった」「看護師は心も元気にすることができる仕事だと思った」など、ふれあい看護体験を通して人とふれあうことの大切さ、看護職のすばらしさを実感してくれました。



## 医師不在のお知らせ

外来担当日の休診のみ掲載

8月分

科名	不在日	医師名	科名	不在日	医師名
内科	21日	余川	呼吸器・血管外科	8日・9日	草島
	9日、14日	清川		3日	瀬川
	6日	寺崎敏		23日	関
	15日、27日、31日	林	整形外科・関節再建外科	7日・10日・24日	澤口
	10日	石浦		21日・23日・24日	坂越
	31日	蓑内		7日・27日・28日・30日	五嶋
	23日、24日	寺崎靖		29日・31日	重本
	外科	17日、29日、30日、31日	清水	脳外科	24日
20日		水野	16日		得田
9日・30日		泉	10日	山野	
7日・8日・9日		廣澤	皮膚科	27日・28日・29日	野村
9日・10日		福島		小児科	1日・2日・3日
17日・21日午後		月岡	3日		舌野
16日		野島	7日		中川
2日・3日		吉川	16日		八木
眼科	3日・6日・7日・8日	山田	形成外科	6日・7日・8日・9日	宮下
	24日・27日・28日・29日	八田	泌尿器科	3日	元井
精神科	10日	長谷川	歯科	27日・28日・29日	寺島
	13日・14日・15日・16日・17日	西田		13日・14日・15日	高橋
	27日・28日・29日・30日・31日	伊東	産婦人科	15日・16日	三輪
		13日		長谷川	

その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。

# 病棟、手術室、ICU

## の紹介



### 今月は 南病棟3階

緩和ケア病棟は、病院と自宅の中間の環境を目指し開床4年目となりました。現在は船木医師をはじめ看護師22名、看護助手1名のスタッフとボランティアが協働し、家庭的な雰囲気の中で、症状緩和を中心に患者さんやご家族の日々を支えてケアを行っています。

入院患者さんは終末期ばかりではなく、症状緩和を行い住み慣れた家へ帰られる方もいらっしゃいます。日々のケアについては、患者さんやご家族の意向にそうようカンファレンスを行い情報共有に努めています。「そのひとらしさ」を大切にしていますので、不穏があ

る患者さんには抑制せず頻回訪室や長時間の見守りを行っています。また、患者さんの持つ力を最期まで発揮できるように関わっています。

四季を感じ穏やかな時間を持てるように季節に応じたイベントを企画しています。7月は七夕の飾り付けをして短冊にみんなの願いを託しています。これからも患者さんやご家族の関わりから得た学びを活かし、今後もより良いケアを提供していきたいと思っています。



## スタッフ異動のお知らせ



5月よりふれあい地域医療センターに勤めさせていただいております藤井瑞貴です。

経験も浅く不慣れな為ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一日も早く自分の役割を果たすことができるよう努めてまいりますのでよろしくお願いたします。

社会福祉士 藤井 瑞貴

## 編集後記

7月七夕の日、精神科では年に1度の恒例家族勉強会を行いました。日頃、家族の方はどんな心配事を話されているだろうか、どんな内容にしようか、担当スタッフで話し合って準備しました。家族の方の不安軽減の一助になればという企画ですが、「良かったです。ありがとうございました。」と帰り際に言ってもらえた一言で、スタッフのほうも元気をもらうことができました。勉強会では、対応の仕方について触れましたが、認めてもらうこと、感謝の気持ちを伝えてもらうことは、誰にとっても単純にうれしいことです。当たり前のことを、ちょっと心にとめてやっていきたいな、と思った一日でした。

精神デイケア科 中村 里佳



「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 FAX 076 (422) 1154

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/>  
がん・なんでも相談室：メールアドレス [shien@tch.toyama.toyama.jp](mailto:shien@tch.toyama.toyama.jp)